



第23回一茶ゆかりの里俳句大会 作品募集

- 主催 高山村・高山村教育委員会・高山俳壇
- 後援 長野県教育委員会・長野県俳人協会・信濃毎日新聞社・須坂新聞社
須高俳句連盟・高山村文化協会・信州高山村観光協会・高山村公民館

募集要項
 雑詠3句1組
 (季題は自由。何組でも応募可。本人の詠んだ未発表作品に限ります。)

- 投句方法 投句用紙を使用し楷書で記入の上、投句料を添えて投句してください。
- 投句料 3句1組 1,000円(現金書留または郵便定額小為替。切手は不可。)
- 投句締切 令和元年8月19日(月)(当日消印有効)
- 投句先 〒382-0825 長野県上高井郡高山村大字高井5161の1

- 選者 長野県俳人協会 正副会長 各先生
- 賞 一茶ゆかりの里大賞・長野県教育委員会賞他
- 発表 入賞者への連絡は、俳句大会十日前を予定しております。

選外通知は行いません。大会終了後、全員に作品集を配布いたします。
 なお、作品集には、3句1組のうち、第1句目を掲載します。

俳句大会

- 期日 令和元年10月20日(日)
- 会場 一茶ゆかりの里一茶館 長野電鉄須坂駅より無料送迎車を準備いたします。
(往路 須坂駅発9時15分 復路 一茶館発 15時)
- 日程(予定)
 9時～ 受付開始(席題発表) 一茶館観覧 11時30分 席題締切
 11時30分～12時20分 昼食
 12時30分～13時30分 講演 講師 宮下健司先生
 13時40分～14時40分 俳句大会表彰式・席題入選句発表
- 大会参加料 1,000円(昼食代と一茶館観覧料を含みます。)



長野県高山村は、小林一茶が晩年頻りに訪れた地です。一茶はこの地の門人久保田春耕から提供された「離れ家」を拠点に近隣の門人たちの指導にあたりました。そのため、高山村には数多くの真蹟が伝えられてきました。一茶ゆかりの里一茶館は、これら多数の一茶の資料を保存公開する一茶の博物館として平成八年に開館しました。一茶ゆかりの里一茶館で一茶の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。皆様の御応募、御参加をお待ちしております。

〒382-0825
 長野県上高井郡高山村大字高井5161-1
 一茶ゆかりの里一茶館
 一茶ゆかりの里俳句大会事務局 行

前回の入賞作品は、ホームページでご覧下さい。
<http://kobayashi-issa.jp>
info@kobayashi-issa.jp

投句は、左の宛先の枠を切り取り封筒に張っていただくとう便利です。

作品在中

第23回 一茶ゆかりの里俳句大会 投句用紙 (コピー可)

住所	〒 () () () 都道府県	
	フリガナ	フリガナ
氏名	フリガナ	俳号
	年齢	電話
1句	フリガナ	大会参加 いずれかに○ ・参加 ・不参加
	フリガナ	提出 月 日
2句	フリガナ	
	フリガナ	
3句	フリガナ	
	フリガナ	

確認をお願いします。
 ●誤字脱字はありませんか
 ●未発表句、自作に間違いはありませんか
 ●作品の控えをお手元に残して下さい。

●お名前と俳句にフリガナを必ずつけて下さい
 ●二重投句、類句、類字句については賞を取り消す場合があります。
 ●俳句大会の参加、不参加に変更がありましたら必ずご連絡をお願いします。

入選句または1句目を冊子に掲載いたします。俳句を記入していただいた場合、冊子には名字と俳号を掲載いたします。
 ご記入いただいた個人情報、厳重に管理し一茶館からの連絡のみに使用させていただきます。

事務局
 使用欄